

# 研究協力をお願い

昭和大学藤が丘リハビリテーション病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

日本版リバーミード行動記憶検査児童バージョンの信頼性・妥当性の検討

## 1．研究の対象および研究対象期間

2022年4月1日から2023年7月31日に昭和大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーションセンターで10歳11ヵ月未満のリハ科の診療中に小児版リバーミード行動記憶検査を行った患者さん

## 2．研究目的・方法

児童の記憶能力を確認する検査法が不足しています。これまでは、児童用の知能検査の一部や大人の記憶検査を用いてきました。しかし、そのような検査方法では児童の記憶能力の一部しか確認をすることができないため、児童の記憶能力を確認する新たな検査法が必要と考えました。今回、世界中で広く使われております検査法（日本版リバーミード行動記憶検査）の児童バージョンが、正確に使用できるか、また、児童の記憶能力を確認する方法として本当に適しているのかを確認する研究を行います。確認の方法は、通常のリハビリテーションの診療で得られた患者さんの検査データを診療録（カルテ）から抽出し調べます。本研究により得られた成果を学会や論文などで社会に発信する際には、患者さん個人が特定できないようにし、個人情報を保護します。

## 3．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2025年3月31日まで

## 4．研究に用いる試料・情報の種類

以下の情報を診療録から収集します。

- ・患者さんの情報（年齢、月齢、性別、病名、原疾患：初回発病年齢、発症年月日（診断日）、合併症、既往歴）
- ・記憶の検査（日本版リバーミード行動記憶検査児童バージョンとウエクスラー記憶検査）
- ・知能の検査（WISC-IV：ウィスク・フォー）
- ・日常生活の検査（WeeFIM：ウィーフィム）
- ・日本版リバーミード行動記憶検査児童バージョンを行った際の所要時間と完遂率
- ・日本版リバーミード行動記憶検査児童バージョンを実施した際の副作用（体調不良や疲労）

**5．外部への試料・情報の提供**

該当いたしません。

**6．研究組織**

研究責任者：昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 リハビリテーションセンター 渡邊真理奈  
研究分担者：昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 リハビリテーション科 川手信行  
昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 リハビリテーション科 橋本圭司

**7．お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 氏名：渡邊真理奈

住所：〒227-8518 神奈川県横浜市青葉区藤が丘 2-1-1 電話番号：045-974-2221（内線 5713）